

# 車種別取付資料

BOX No. 504631

車両情報

トヨタ プリウス PHV

ZVW35系

1/4ページ

ES-89Light

Type

N.L.

平成24年1月～

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車（全車）

Opt.

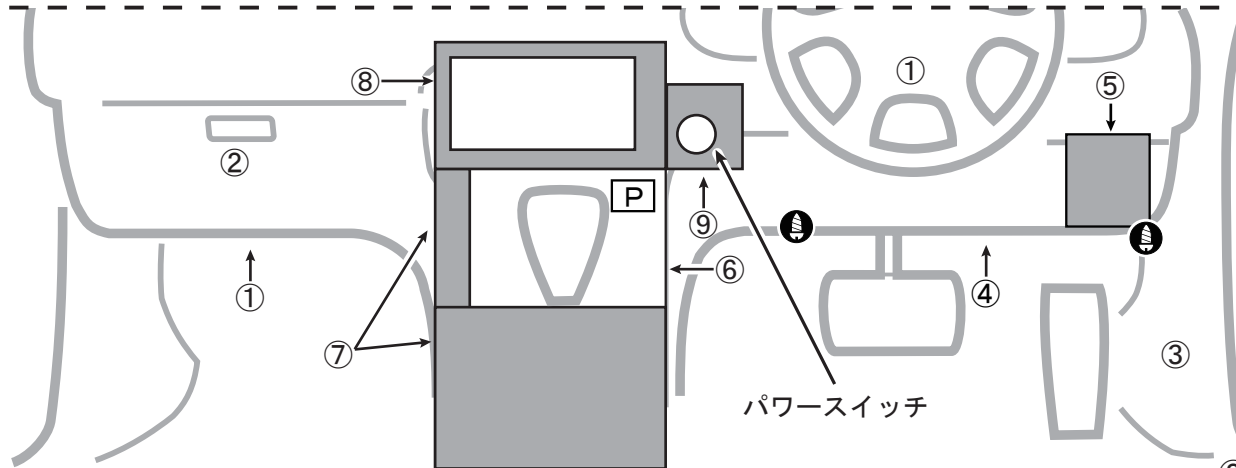
◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

**重要！**

①各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。

◎作業前に必ず車両の補機（12V）バッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- 補機（12V）バッテリーは、ラゲージルーム下部（運転席側）のカバー内にあります。…エンジンルーム内にはありません。
- 補機バッテリーを接続したままの状態、車両側のカプラの抜き差し（カバー類の脱着作業時等）を行うと、取り付けが完了して復元後にパワースイッチで車両のハイブリッドシステムを始動してシフトレバーを操作すると、メーター内右側のマスターウォーニング（！マークのオレンジ色の表示）が点灯して警告が出ます。車両側のECUにはエラーログ（ダイアグコード）が記憶され残ります。…ログは消えません。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- 補機バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。



① カバー類の取り外し方（運転席側）

※コラムカバーは、フットブレーキ右上側カプラ（5P）の配線作業スペース確保のため、外して作業することをお勧めします。なお、コラムカバーのみ、補機バッテリーを外す前に外してください。…ハンドルを回さないこと、正面のツメが外せないため。

- ①コラムカバーを外す…コラムカバー（下）を左右から押し、左右のツメを先に外し、最後にハンドルを回して左右正面の穴にマイナスドライバーを挿入して正面のツメを外し、コラムカバー（下）を外す。
- ②右サイドステップカバーを外す。
- ③右サイドカバーを外す。…樹脂ナット（1個）を外し、カバーを室内側に引っ張る。
- ④アンダーカバーを外す。…左側のネジ（1本）を外し、手前側のフック（2箇所）を先に外し、カバーを奥側にスライドさせてから外す。
- ⑤右側のスイッチ付きパネルを外す。…右下のネジ（1本）を先に外し、カバーを手前に引っ張る。
- ⑥シフトレバー周囲（Pポジションスイッチ付き）のカバーを外す。
- ⑦オーディオ左側～シフトレバー後方～フタ付きカップホルダーまで一体のカバーを外す。…周囲のフック・ツメを外しながら、上側に引っ張る。
- ⑧オーディオ（ナビ）周囲のカバーを外す。
- ⑨パワースイッチ（一体）のカバーを外す。

① カバー類の取り外し方（助手席側）

※J/Bへの接続作業を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

- ①アンダーカバーを外す…手前側のフック（3箇所）を先に外すこと。
- ②グローブBOXを外す…左側のダンパーフックを先に外すこと。

止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 504631

車両情報

トヨタ プリウス PHV

ZVW35系

2/4ページ

ES-89Light **Type** N.L.

平成24年1月～

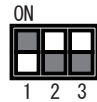
① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車（全車）

**Opt.**

## ① 注意事項

- スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- 取り付けできるエンジンスタターは、プッシュスタート専用モデルのES-89ProLight II PSi（商品コード：ESL40）のみ。
- PS1005取付けハーネスを使用します。
- オートマチック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- 詳細は、取扱説明書を参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/4ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法は、4/4ページをそれぞれ参照してください。



PS1005取付けハーネスで取り付ける車種は、リレーユニットのDIP-SWの1番をONにセットしてください。

スマートキーコンピュータの下側  
36P白色カプラ

### イモビハーネス

36P中継コネクタを割込接続

① スマートキーコンピュータASSYの36P白色カプラに、イモビハーネスの36P中継コネクタを割込接続する。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。  
(3/4ページ参照)

### オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

フットブレーキ右上側  
5P白色カプラ



↑専用ハーネス

STOP出力(青)  
青

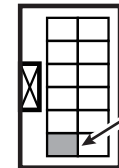
① 通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V

パワースイッチの裏側  
14P黒色カプラ

### 専用ハーネス

14Pコネクタを割込接続

サイドカバー内右側の列  
2個並んでいる上側  
12P白色カプラ



専用ハーネス  
12V(黄)  
青

① 常時12V

### 専用ハーネス

T134S

### ① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の36Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 12P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
- ⑥ T134Sは6Pコネクタをイモビハーネスの6Pカプラに接続する。
- ⑦ 6PコネクタをCN3からの6Pコネクタに接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 504631

車両情報 トヨタ プリウス PHV ZVW35系 3/4ページ ES-89Light Type N.L. Opt.

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車 (全車)

## ① 特有の注意事項

- ① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線 (紫) は、別売のドア信号検出ユニットⅡ (EP131) を使用して、必ず4/4ページに指定したとおり接続してください。  
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線 (本ページに記載) に接続してください。
- ② エンジンスターターでアイドリング中は、スマートキーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスターターによるアイドリング停止後は、スマートキーの操作 (ドアノブを握る) でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。  
なお、Lightのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
- ③ 車両に充電ケーブルが接続されているとき、及びリモートエアコンシステムを使用中のときは、エンジンスターターを操作してもハイブリッドシステムを始動することはできません。

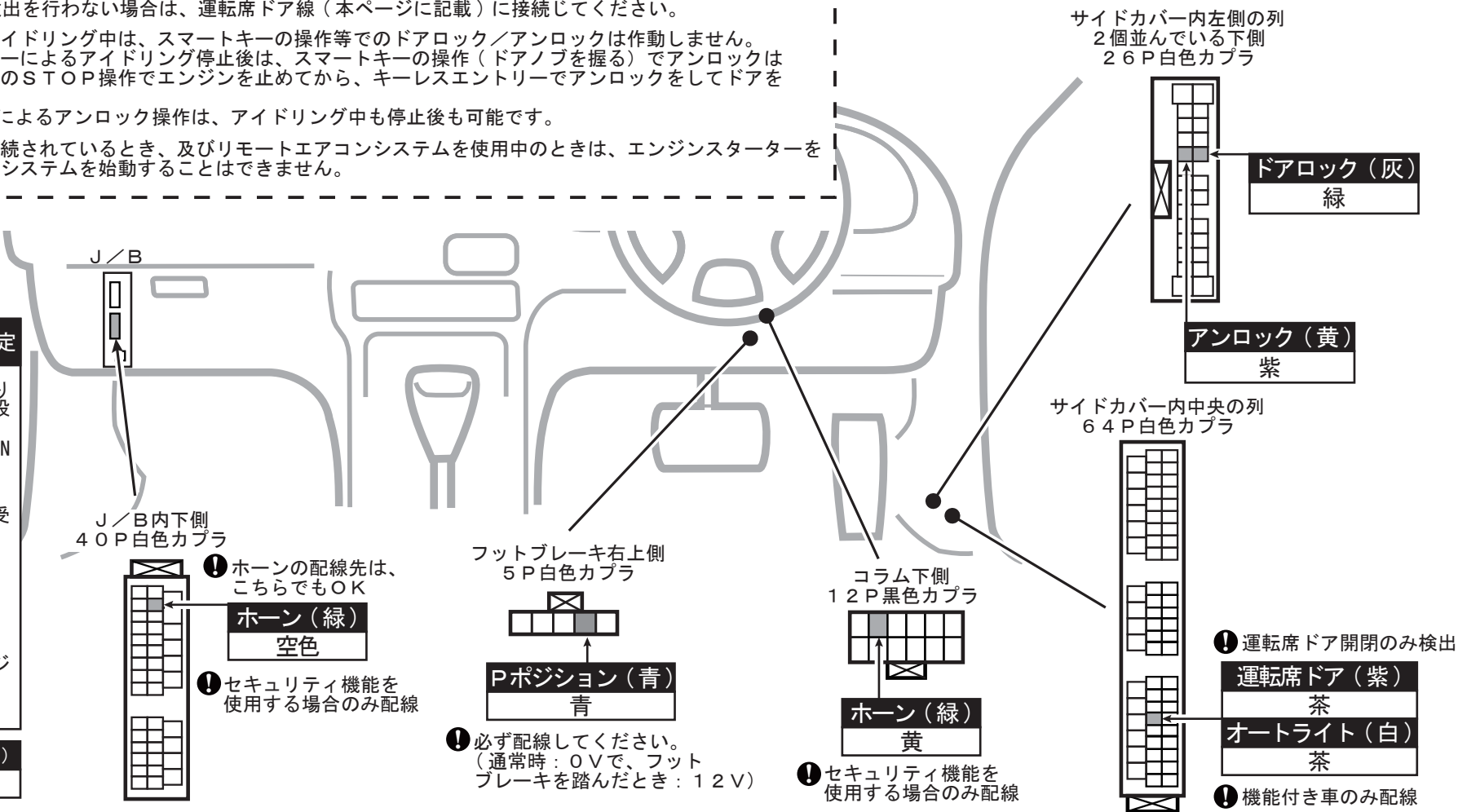
① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2線色)  
車両配線色



# 車種別取付資料

BOX No. 504631

車両情報

トヨタ プリウス PHV

ZVW35系

4/4ページ

ES-89Light

Type

N.L.

平成24年1月～

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車（全車）

Opt.

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ（EP131）を使用して、CN2のドア検出配線（紫）は、必ず下記の4箇所に分岐接続してください。

① 特有の注意事項…上記に該当する場合

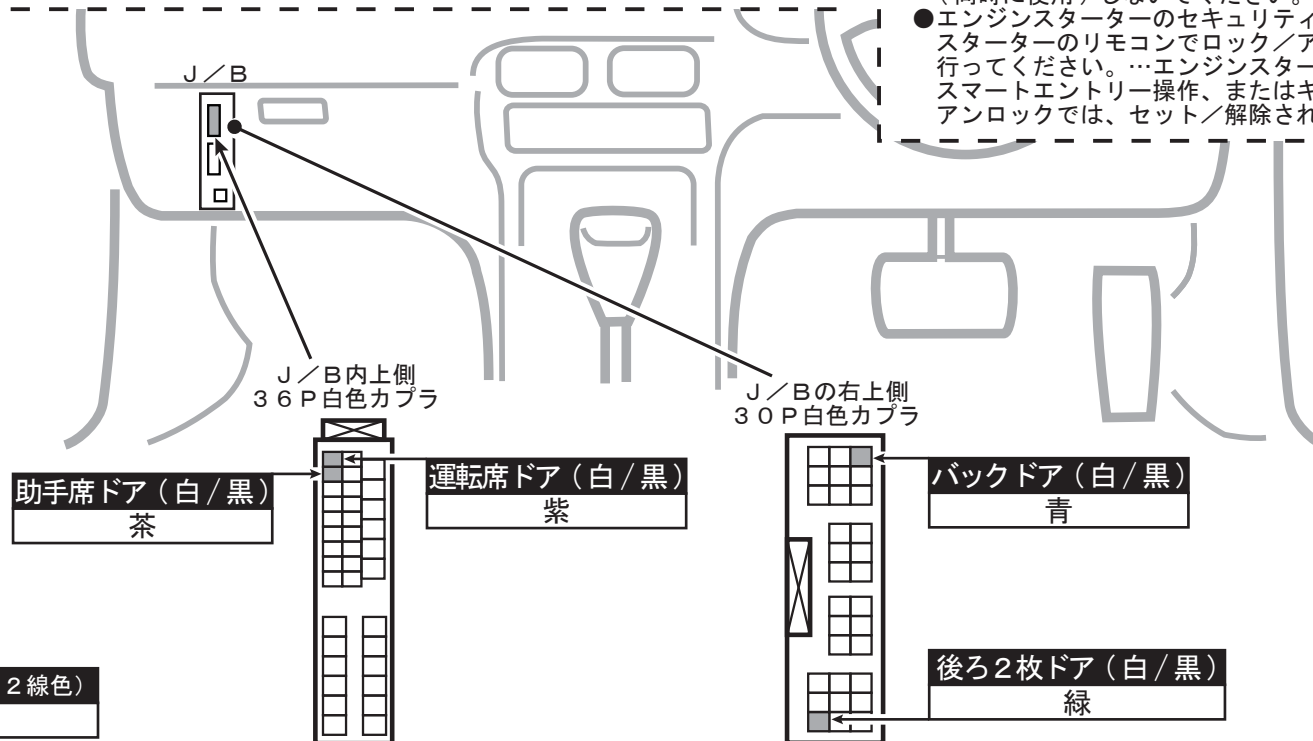
※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。

※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合は、以下の機能等が使用できません。

- ① セキュリティ機能は、使用できません。
- ② オートロック機能は、使用できません。

① 純正オートアラームについての注意事項（機能付き車のみ）

- 車両に装着されているオートアラーム（盗難発生警報装置）は、エンジンスターターでのドアロック操作では、セットされません。…基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
- 車両のオートアラームを使用する場合のみ、必ず車両のスマートキー等でロック／アンロック操作を行い、セット／解除を行ってください。
- オートアラームとエンジンスターターのセキュリティ機能は、併用（同時に使用）しないでください。…誤作動の恐れがあります。
- エンジンスターターのセキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスターターのリモコンでロック／アンロック操作を行い、セット／解除を行ってください。…エンジンスターターのセキュリティ機能は、車両のスマートエントリー操作、またはキーレスエントリー操作によるロック／アンロックでは、セット／解除されません。



配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色